

### 取扱説明書

BS・110°CS ANTENNAS
BS・110°CSオフセットパラボラアンテナ
BS : 11.7 ~ 12.2 GHz
CS : 12.25 ~ 12.75GHz

<b>BC45</b>	(45cm) アルミ製ディッシュ
<b>BC50</b>	(50cm) アルミ製ディッシュ
<b>BC60</b>	(60cm) FRP製ディッシュ
偏波面電圧切換(DC11V/15V)方式	



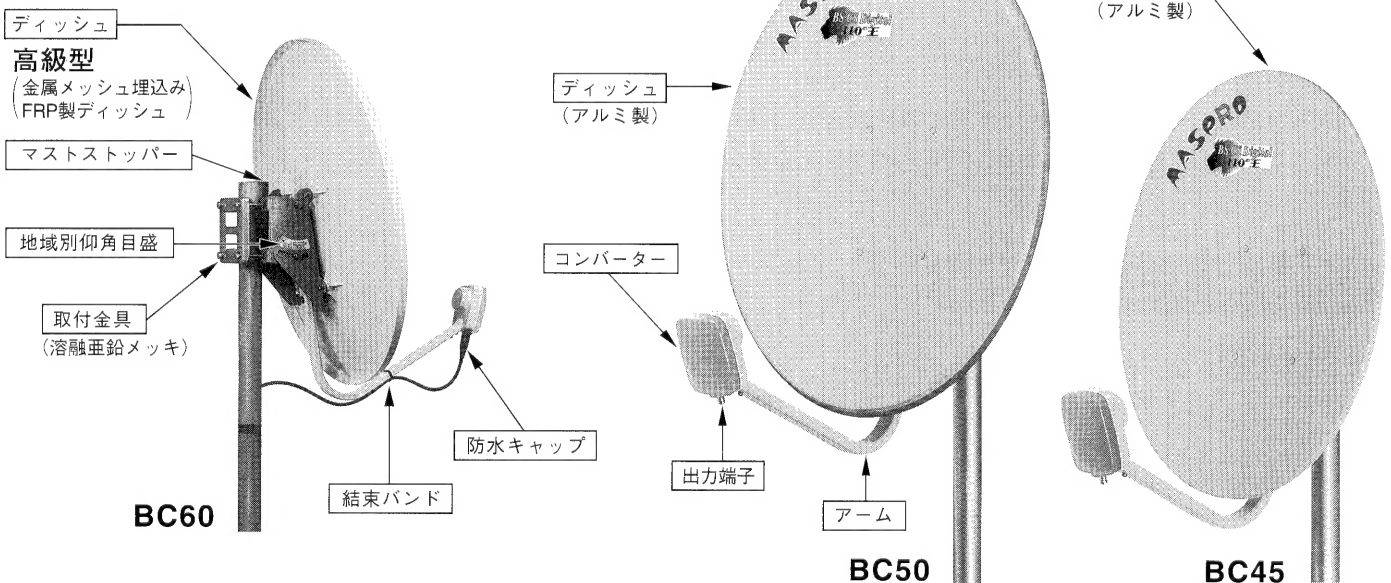
BSデジタルハイビジョン対応

110°CSデジタル放送対応

110°CS右左旋円偏波用

BS・110°CS (スカパー!2, プラットワン) 受信用です。  
スカパーフェクトTV!は受信できません。

MASTER of PRODUCTION  
生産の覇者



### BS共同受信が可能

110°CSの左旋円偏波受信時でも、BSの信号を出力しますから、ホーム共同受信のすべての端子でBS放送が楽しめます。(特許出願中)

### 高性能G/T値を保証

G/Tは、アンテナ利得とコンバーターの雑音指数(NF)によって決まる衛星アンテナの総合性能です。マスプロBCパラボは、高効率ディッシュと高性能コンバーターによって、BSから110°CSまでの広帯域にわたって最高水準のG/T値になっていますから、雷雨・豪雨などで衛星電波が弱くなったときに威力を発揮します。

### 優れた位相雑音

局部発振位相雑音は、BS・110°CSデジタル放送を安定した画像で受信するために重要な性能です。マスプロのコンバーターは、マスプロ独自の発振回路設計により、優れた位相雑音を実現していますから、BS・110°CSデジタル放送受信に最適です。

### 110°CS右左旋円偏波を受信

(偏波面電圧切換方式)

デジタルチューナーからの供給電圧(DC11V, 15V)によって、右旋または左旋円偏波に切換えて受信できます。

JEITA BS Digital マスプロデジタルマークは、(社)電子情報技術産業協会に登録された一定以上の性能を有する受信システム機器に付けられるシンボルマークで、衛星デジタル放送受信用アンテナや機器の性能を証明するものです。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとは、保存してください。



## ⚠ 警告

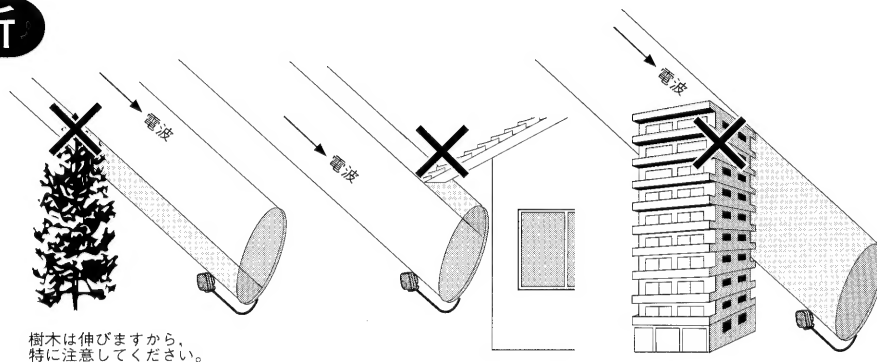
- 雷が鳴出したら、アンテナや引込みケーブルには触れないでください。感電の原因となります。
- ディッシュには、光沢がでる塗料やワックスなどを塗らないでください。太陽光線が反射して、コンバーターに集まり、やけど・故障の原因となります。(3月・10月初旬の13～15時には、特に熱くなります)

## ⚠ 注意

- アンテナを取付けるときは、落下防止のため、アンテナや工具をヒモで結ぶなどの、安全対策をしてください。
- アンテナを改造・分解しないでください。故障や事故の原因となることがあります。
- 強風のときは危険ですから、取付作業をおこなわないでください。

## アンテナの設置場所

- アンテナが、しっかりと設置できる場所を選んでください。
- 西南方向の、斜め上方に、障害物(軒先、ビル、高架道路、崖など)のない場所へ設置してください。



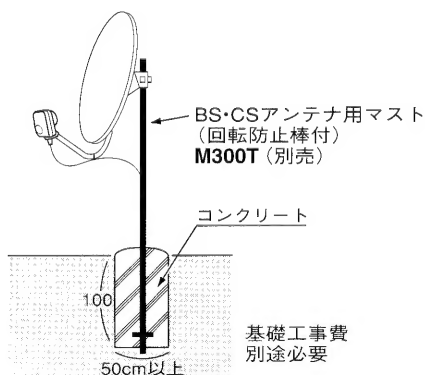
### ご注意

BS・110°CSデジタル放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が減衰し、まったく受信できなくなることがあります。

## アンテナの設置例

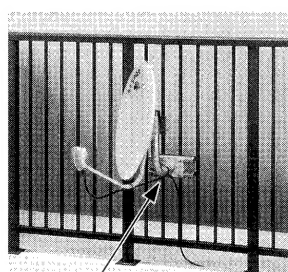
### 地上設置

- 庭にマストを建てて設置する方法です。
- 手がふれない高さに、アンテナを取付けてください。



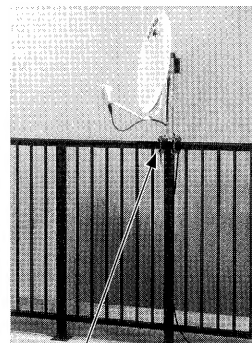
### フェンス設置

- 取付けは面倒ですが、フェンスの中央に設置すると、丈夫で見た目もよく、邪魔になりません。



BS・CSアンテナ用フェンスベース  
HBM45 (別売)

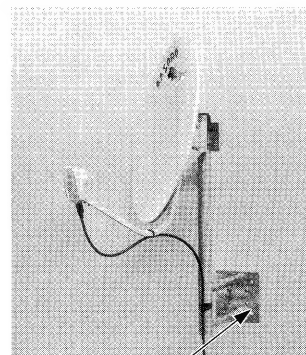
- 取付けはやさしいですが、邪魔になります。



BS・CSアンテナ用フェンスベース  
FBM45 (別売)

### 壁面設置

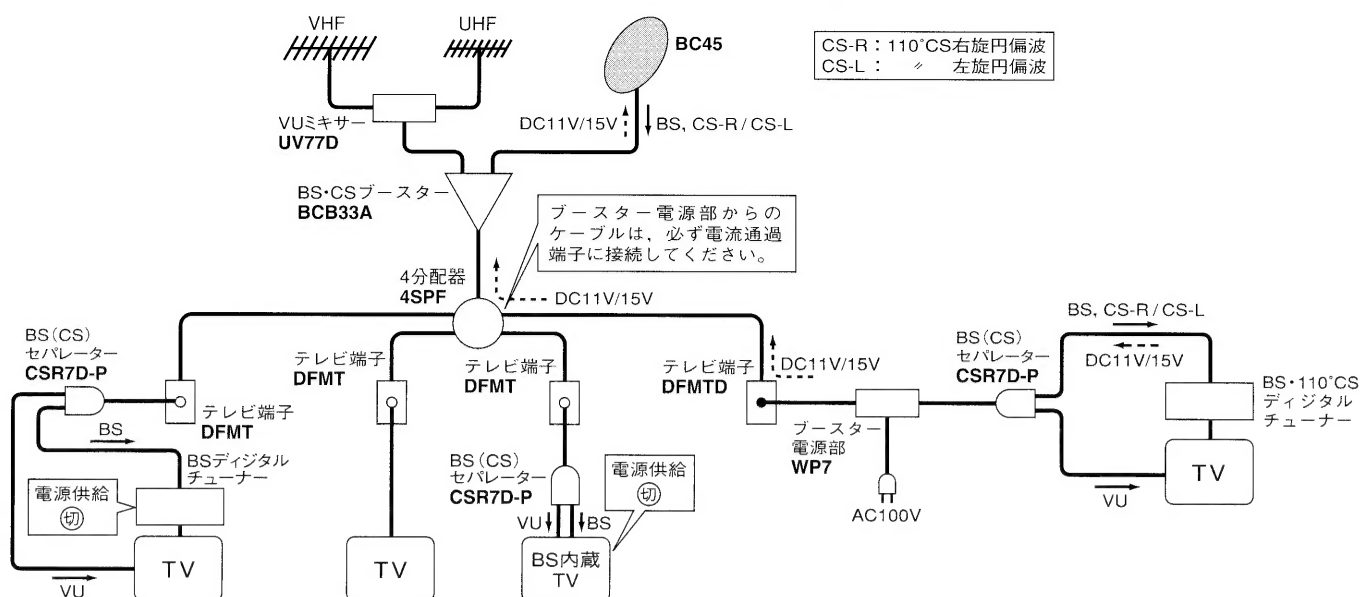
- 木造の場合、木ネジやくぎで、コンクリートの場合、アンカーボルトで、強度の充分確保できる壁面や柱・桁に、しっかりと固定してください。
- 雨水の浸入や強度不足のないように注意してください。



BS・CSアンテナ用サイドベース  
SBM45E (別売)

## 使用例

- 110°CSデジタル放送は、右・左旋円偏波を切換えて受信する場合、1部屋でしか見られません。右旋円偏波のみ受信する場合、すべての部屋で見ることができます。
- BS放送は、すべての部屋で見ることができます。

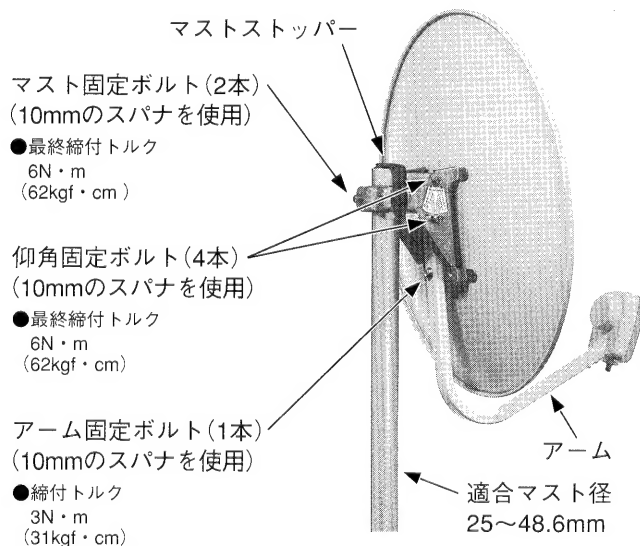


## アンテナの組立・取付 (BC45)

- ① 組立ては、1本のボルトでアームを取付けるだけです。
- ② マストにアンテナを取付けます。

アンテナが左右に回転する程度に、マスト固定ボルトをスパナ(10mm)で締付けてください。

### マストの先端に取付ける場合



### ⚠ 注意

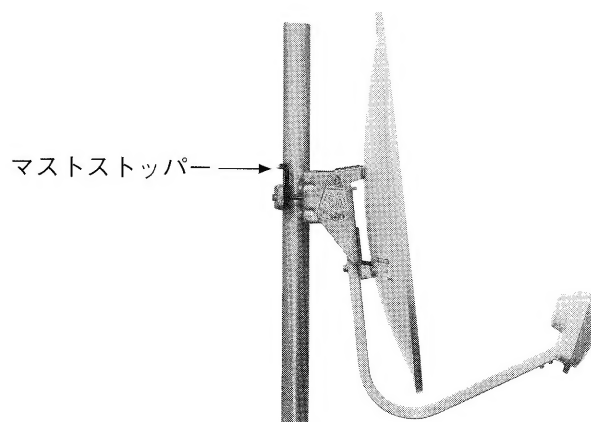
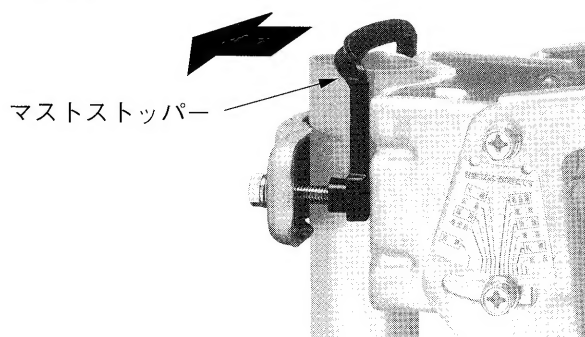
アンテナは、強風の影響を受けやすいため、各固定ボルトを指定の締付トルクで、しっかりと締付けてください。取付けが不完全な場合、落下して、けがの原因となることがあります。

### ご注意

マストは、必ず鉛直に建ててください。マストが傾いていると、地域別仰角目盛が合わなくなり、簡単に方向調整できないことがあります。

### マストの中間に取付ける場合

マストストッパーを矢印の方向に移動させてください。



# アンテナの組立・取付

## (BC50, BC60)

① 組立ては、2本のボルトでアームを取付けるだけです。

② マストにアンテナを取付けます。

アンテナが左右に回転する程度に、マスト固定ボルトをスパナ(BC50: 10mm, BC60: 10mm, 13mm)で締付けてください。

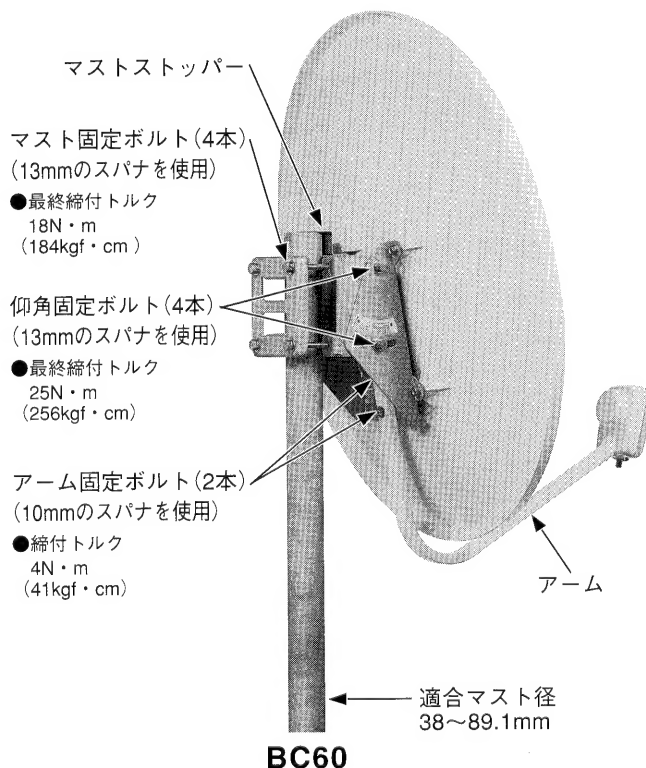
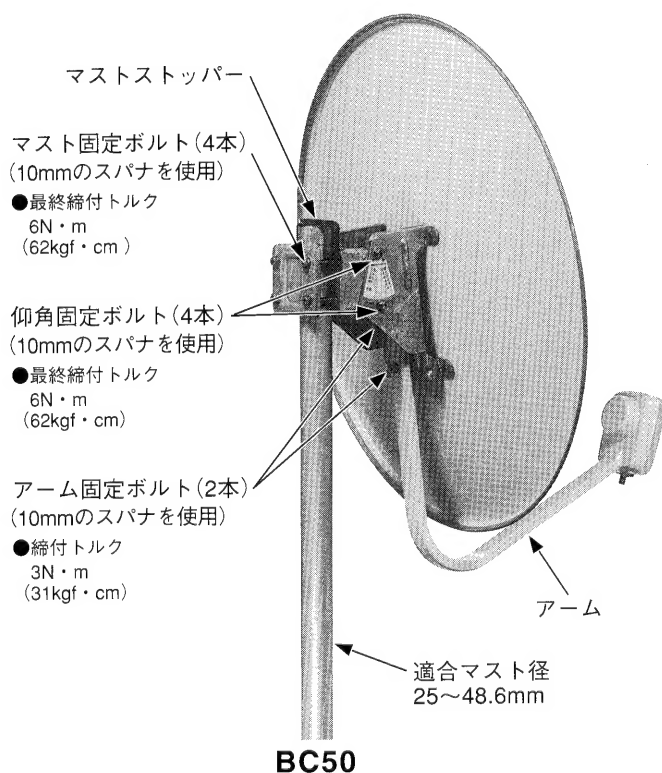
### ⚠ 注意

アンテナは、強風の影響を受けやすいため、各固定ボルトを指定の締付トルクで、しっかりと締付けてください。  
取付けが不完全な場合、落下して、けがの原因となることがあります。

### ご注意

マストは、必ず鉛直に建ててください。  
マストが傾いていると、地域別仰角目盛が合わなくなり、簡単に方向調整できないことがあります。

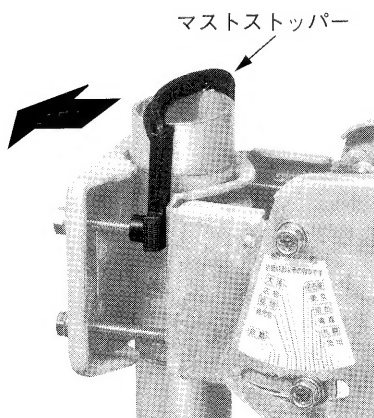
### マストの先端に取付ける場合



### マストの中間に取付ける場合

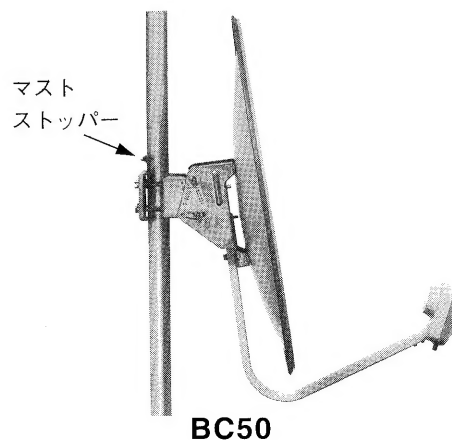
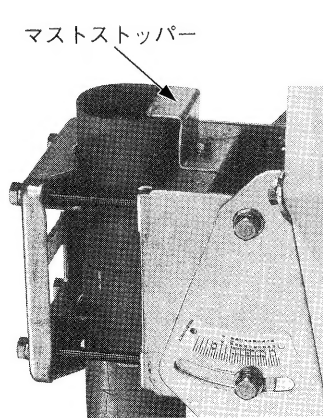
#### BC50

マストストッパーを矢印の方向に移動させてください。



#### BC60

マストストッパーを取外してください。

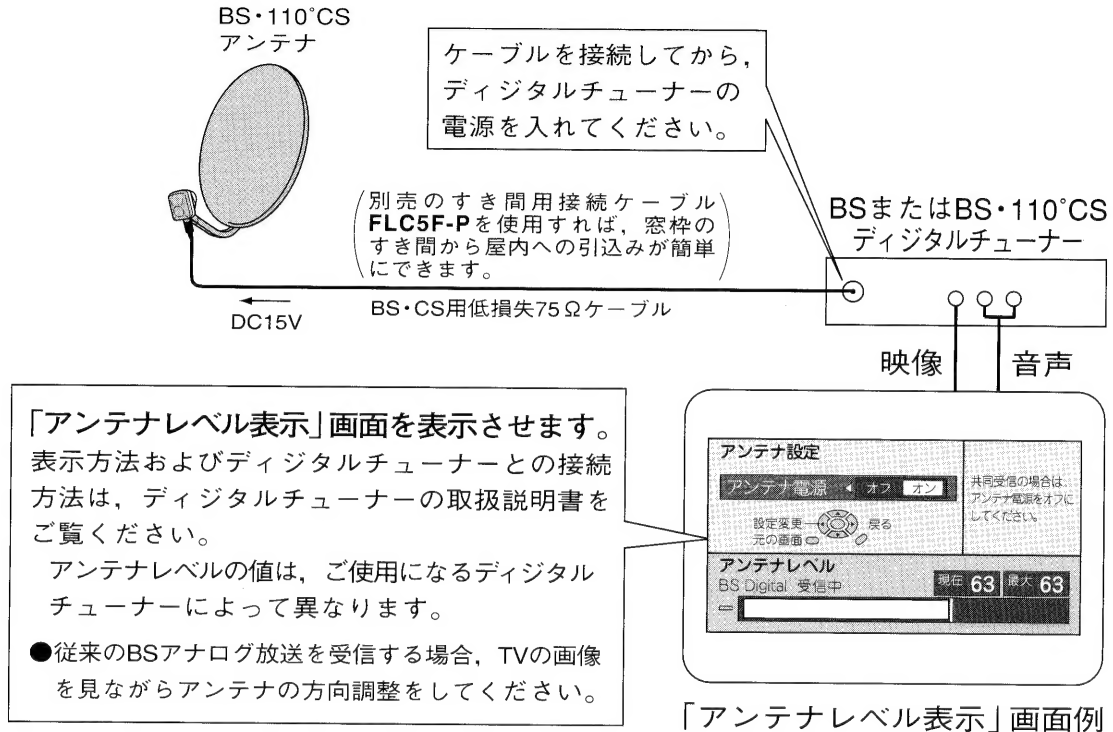


## アンテナの方向調整

110°CSディジタル放送は、BS放送衛星と同じ軌道位置にあるCS衛星から電波が送られてきます。アンテナは、BSディジタル放送を受信して方向調整をします。

BS・CS用低損失75Ωケーブルで、アンテナとBSまたはBS・110°CSディジタルチューナーを接続します。F型コネクタの取付方法とアンテナへの接続は、p.7をご覧ください。

受信する地域付近に①仰角目盛を、およそ合わせて、  
②アンテナを西南方向に向け、左右にゆっくり回せば簡単に映ります。



① 仰角を合わせます。

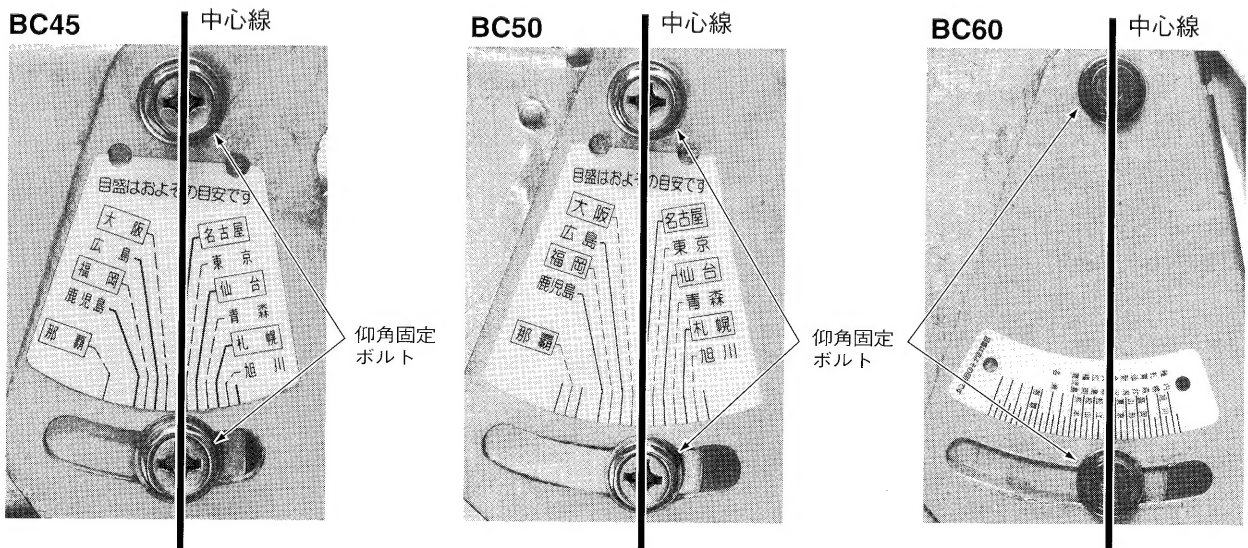
仰角固定ボルトの中心線に、地域別仰角目盛に表示してある **地名** を、およそ合わせて、仰角固定ボルトを仮締めしてください。

●受信点がどの **地名** に該当しているかは、p.6の「地域別仰角目盛対応図」で確認してください。

### 地域別仰角目盛

(およその目安)

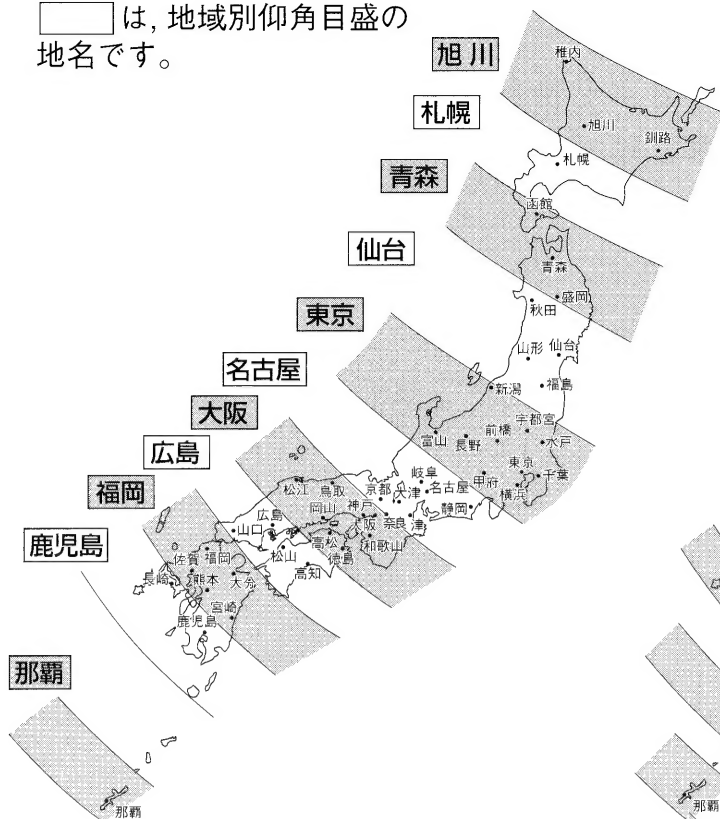
(名古屋に合わせた例)



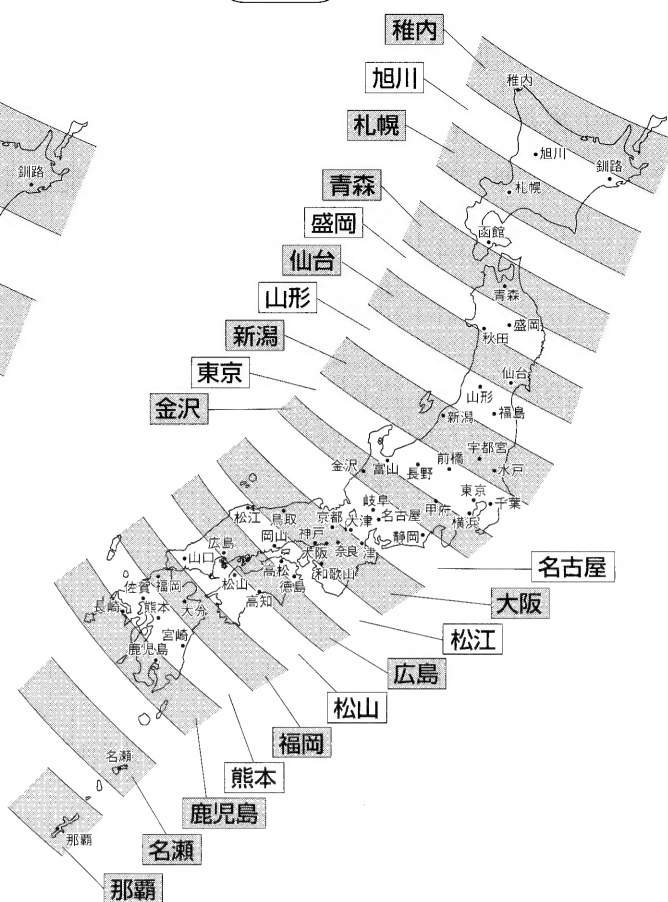


BC45, BC50

□ は、地域別仰角目盛の地名です。



BC60



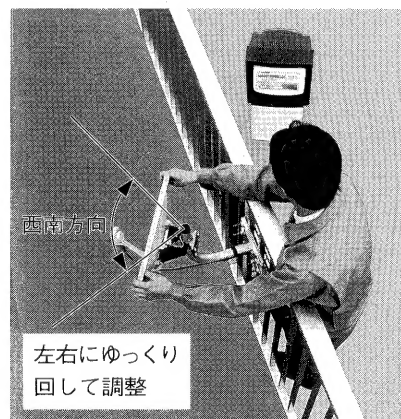
## ② 方位角を調整します。

「アンテナレベル表示」画面を見ながら、アンテナを西南方向に向け、左右にゆっくり回してください。アンテナレベルがほぼ最大となるところで、マスト固定ボルトを仮締めしてください。

### ご注意

アンテナは、ゆっくり動かしてください。

デジタルチューナーは、アンテナレベルが変化しても、表示が変わるまでに少し時間がかかります。アンテナを速く動かすと、アンテナレベルの最大点が見つけにくくなります。



方位角の調整

## ③ 仰角・方位角を微調整します。

アンテナの仰角・方位角を再度調整して、アンテナレベルが最大となる位置で、各固定ボルトを指定の締付トルクで、締付けてください。

- きれいに映っているはずですが、万一きれいに映らないときは、再度①からやり直してください。
- マストが鉛直であれば、再調整は不要ですが、マストが傾いているときは、②、③をくり返すことになります。

### ご注意

締付部分は、初期ゆるみがありますから、数か月後、再度締直してください。

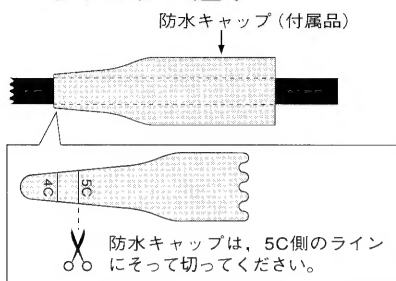
# ケーブルの接続

- ① F型コネクタは、確実に取付けないと、受信不良の原因となります。  
説明をよく読んで取付けてください。  
(デジタルチューナーとの接続は、別売のF型コネクタFP5をご使用ください)

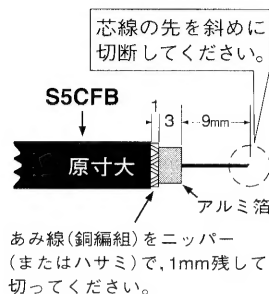
## F型コネクタの取付方法

BS・CS用低損失75Ω ケーブルS5CFBをお使いください。

### ① ケーブルを、付属の防水キャップに通す

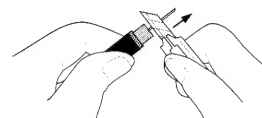


### ② ケーブルの加工



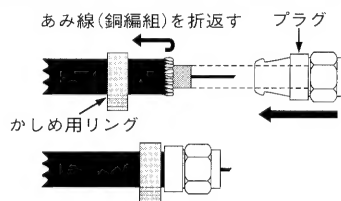
### ③ 白い膜を取除く

芯線には白い膜が付いています。導通を良くするために、必ず取除いてください。



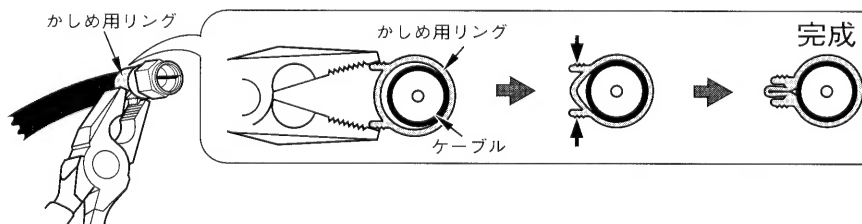
### ④ プラグの取付

1. かしめ用リングを、ケーブルに通してください。
2. あみ線(銅編組)を折返してください。
3. プラグを強く押込んでください。

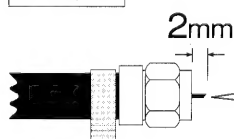


### ⑤ かしめ用リングをペンチで圧着

プラグが抜けないようにプラグの根元で、しっかりと圧着してください。



### 完成図



芯線が長すぎると、コネクタが破損して機器が故障します。

芯線の長さは、必ず2mmにしてください。

芯線は、まっすぐにしてください。

芯線が曲がっていると、ショートして機器が故障します。



- ② F型コネクタを、コンバータの出力端子へ、しっかりと接続してください。付属の防水キャップを矢印の方向へ確実に押込んで、防水キャップが曲がらないように、ケーブルを結束バンドでアームに固定してください。

### ご注意

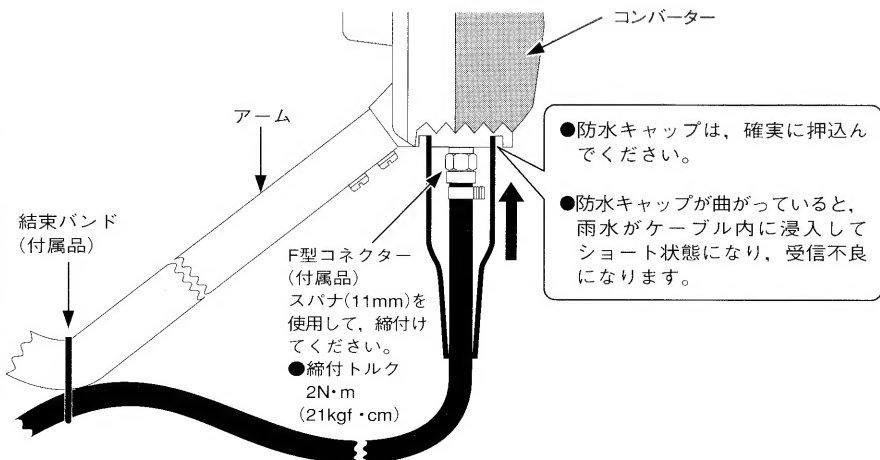
F型コネクタの取付けができない方は、別売のコネクタ付きケーブルをご利用ください。

10mケーブル S5C10MM-P

15mケーブル S5C15MM-P

20mケーブル S5C20MM-P

上記以外のケーブル長をご希望の方は、必要な長さを測り、電気店にご相談ください。

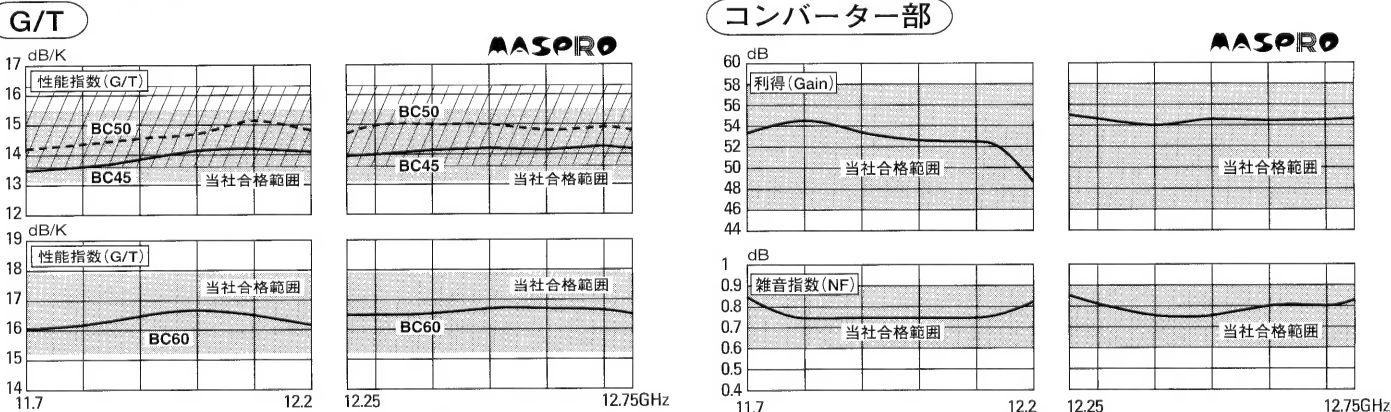


項目 Items	BC45	BC50	BC60
受信周波数 Reception Frequency	BS : 11.7~12.2GHz 110°CS : 12.25~12.75GHz		
受信偏波 Polarization	BS : 右旋円偏波 110°CS : 右左旋円偏波		
アンテナ利得 Antenna Gain	33.7~34.6dB	34.5~35.4dB	36.1~37dB
開口効率 Aperture Efficiency	74~80%	72~78%	
性能指数 (G/T) Gain to Noise Temperature Ratio	標準値 14dB/K (13.1~15.5dB/K)	標準値 14.6dB/K (13.6~16.3dB/K)	標準値 16.2dB/K (15.2~17.9dB/K)
風圧荷重 Wind Loading	26kg (風速40m/s) 59kg (風速60m/s)	36kg (風速40m/s) 81kg (風速60m/s)	48kg (風速40m/s) 108kg (風速60m/s)
受風面積 Wind Surface Area	0.19m <sup>2</sup>	0.26m <sup>2</sup>	0.34m <sup>2</sup>
有効開口径 Aperture Diameter	450mm	500mm	600mm
出力周波数 Output Frequency	BS : 1032~1489MHz 110°CS : 1572~2072MHz		
コンバーター利得 Conversion Gain	46~58dB		
局部発振位相雑音 Local Oscillator Phase Noise	標準値 $\ominus 64\text{dBc/Hz}$ (1kHzオフセット) $\diamond \ominus 82\text{dBc/Hz}$ (5kHz $\diamond$ ) $\diamond \ominus 90\text{dBc/Hz}$ (10kHz $\diamond$ )		
雑音指数 (NF) Noise Figure	0.6~0.9dB		
出力インピーダンス Output Impedance	75 $\Omega$ (F型コネクタ)		
局部発振周波数安定度 Local Oscillator Frequency Stability	$\pm 1.5\text{MHz}$ 以内		
使用温度範囲 Temperature Range	$\ominus 30 \sim \oplus 50^\circ\text{C}$		
電源 Power Requirements	左旋円偏波 : DC11V 2.2W(標準値) 右旋円偏波 : DC15V 3W(標準値)		
質量 (重量) Weight	約1.4kg	約2.2kg	約5.3kg
外観寸法 (仰角40°のとき) Dimensions	555(H)×460(W)×470(D)mm	645(H)×528(W)×575(D)mm	725(H)×619(W)×645(D)mm
適合マスト径 Adaptable Mast Diameter	25~48.6mm		38~89.1mm

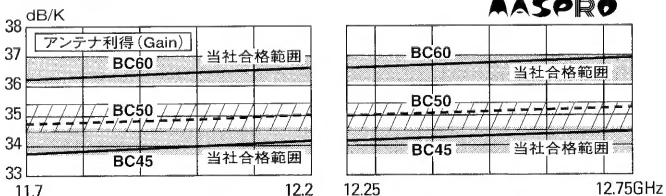
マスプロの規格表・性能表に  
絶対うそはありません。  
ご理解と信頼あるデータに  
ご期待ください。

## 周波数特性

## Frequency Characteristics



## アンテナ部



## 付属品

F型コネクタ (5Cケーブル用) ..... 1個  
 防水キャップ ..... 1個  
 結束バンド(ケーブル固定用)

BC45, BC50 ..... 1本  
 BC60 ..... 2本

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

マルチメディアの  
**マスプロ電工**

本社 〒470-0194 (本社専用番号) 愛知県日進市浅田町  
 営業部 TEL名古屋 (052)802-2244  
 技術相談 (052)805-3366  
 インターネットホームページ www.maspro.co.jp

支店・営業所

沖 縄 (098)854-2768

鹿 児 島 (099)812-1200

宮 崎 (0985)25-3877

熊 本 (096)381-7626

長 崎 (095)864-6001

福 岡(支) (092)531-3861

北九州 (093)941-4026

下 関 (0832)55-1130

徳 山 (0834)32-2954

広 島 (082)230-2351

松 江 (0852)21-5341

岡 山 (086)252-5800

松 山 (089)973-5656

高 知 (088)882-0991

高 松 (087)865-3666

姫 路 (0792)34-6669

神 戸 (078)843-3200

大 阪(支) (06)6635-2222

工事営業部 (06)6632-1144

京 都 (075)646-3800

津 (059)234-0261

岐 阜 (058)275-0805

名古屋(支) (052)802-2233

工事営業部 (052)804-6262

豊 橋 (0532)33-1500

静 岡 (054)283-2220

松 本 (0263)57-4625

福 井 (0776)23-8153

金 沢 (076)249-5301

新 潟 (025)287-3155

横 浜 (045)784-1422

波 谷(支) (03)3409-5505

工事営業部 (03)3499-5631

秋葉原 (03)3255-7335

青 戸 (03)3695-1811

八王子 (0426)37-1699

千 葉 (043)232-5335

さいたま (048)663-8000

前 橋 (027)263-3767

水 戸 (029)248-3870

宇都宮 (028)660-5008

郡 山 (024)952-0095

仙 台 (022)786-5060

盛 岡 (019)641-1681

秋 田 (018)862-7523

青 森 (017)742-4227

函 館 (0138)53-7355

札 幌 (011)782-0711

釧 路 (0154)23-8466

旭 川 (0166)25-3111

北 見 (0157)61-0480